進取

法政大学高等学校 同窓会 会報

2014年（平成26年）4月30日（水） 第39号

発行所　法政大学高等学校同窓会
〒181-0002　東京都三鷹市牟礼 4-3-1
Tel. 0422-79-6233　Fax. 0422-79-6262
http://www.hoseikd.jp

発行人　岩村元雄（同窓会会長）
編集人　大貫光伸（広報委員長）
題　字　飯田亮三（校長）

同窓会憲章

われわれ法政大学高等学校同窓会は母校の伝統風土である「良き師、良き友集い結べり」の精神を継承し、母校の校格を向上させることを目的として強力な支援体制を築く。

また「母校の誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念として会員が一体となった活力ある組織を形成するものである。

第21回総会にご参加を!!

同窓会　会長　岩村　元雄

皆様こんにちは。陽春の候ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。4月1日より消費税が8%にアップされて昨年から円安と株高に伴うアベノミクス効果がはたして今後も持続されていくのだろうか？　日本経済の実質的復興が懸念されています。

さて母校は今年法政中学から数えて創立78周年を迎えました。3月1日（土）無事高校の卒業式を終了し230名（男子115名・女子115名）の新入会員第66期生が同窓会に入会していただきました。同窓会より卒業のお祝いの記念品としてペンケースと校章入りハンカチを贈呈し同窓会憲章を配布致しました。

恒例により卒業式の前日2月28日（金）飯田校長先生、鈴木副校長先生、友松副校長先生、松井事務長ご列席のもと、昼食を共にしながら新卒業生の同窓会担当組委員（別掲載）と同窓会役員との同窓会についての詳細な打ち合わせを開催致しました。基本的には同窓会憲章を共通理念として、総務・財務・広報・事業・組織拡充の5委員会の活動を各責任者より説明させていただきました。

平成26年度入学式は4月7日（月）、中学は140名（男子63名・女子77名）、高校231名（男子103名・女子128名）、いずれも4倍強の倍率を突破されての入学でした。

同窓会はPTA・プラタナス会と共に毎年クラブ活動を応援していますが、25年度の活躍したクラブは、チアリーディング部が4年連続全国大会に出場し、今年は準決勝・決勝まで進出して第12位の好成績を収めました。音楽部は「ゆーとぴあ」が第3回とよさと軽音楽甲子園にて全国第3位NHK杯を受賞致しました。また「siesta」「馴れ初めリリィ」が都大会で優秀賞を経て全国大会に出場しました。ソフトテニス部が第53回都大会で準優勝、陸上競技部は三鷹市民駅伝で200チーム出場の中、女子チームが準優勝、男子チームが4位入賞を致しました。男子バレー部は2名が東京選抜選手として夏休み中の海外遠征に参加、ラグビー部は第10回多摩地域ラグビー大会にて「最優秀チーム賞」「フェアプレーチーム賞」を受賞しました。恒例の「鈴掛祭」を演出した生徒会の皆さんも見事な活動でした。ブラスバンド会は3月23日（日）第47回定期演奏会が武蔵野公会堂で開催され、関係者は勿論のこと一般客の来場も多く大盛況で好評を博しました。平成26年度は昨年度活躍したクラブは勿論のこと、硬式野球部・サッカー部・バスケットボール部・アイスホッケー部・その他の活躍を大いに期待しています。なお硬式野球部のOB会会長三上隆司氏が3月31日で任期満了となり4月1日からかつてのホームラン王田渕幸一氏が会長に選任されました。現役に「喝」が入ることを期待しましょう!!

今年は3年に1回開催される同窓会総会が第21回として6月8日（日）開催予定です。萩原光博総会準備委員長のもと各委員総出で準備が進められています。会員の皆様には母校は「ふるさと」です。万障御繰り合せの上ご参加賜りますようご案内申し上げます。また毎年学校から皆様にホームカミングのお招きをいただいておりますが今年は17回目で11月22日（土）に予定されています。中学・商業卒1期生（昭和16年卒／1941年）、高校卒1期生（昭和24年卒／1949年）・6期・11期と5期ごとに61期（平成21年卒／2009年）までの約2300名の住所が明確な卒業生の皆様にご案内が届く予定です。なお卒後50年以上（68才以上）の皆様には卒期に関係なくお集まり下さいますようお願い申し上げます。

充実を図っておりましたホームページが1月よりリニューアルされました。ぜひともご利用いただきたいと思います。

4月1日から法政大学総長は田中優子先生が就任されました。東京6大学では初の女性総長として内外共に注目されています。我々卒業生として全面的に応援して行く所存です。早速4月7日の入学式には来校され、ご祝辞をいただきました。なお4月1日から従来の法政大学校友連合会は「一般社団法人法政大学校友会」として新たな発足を致しました。法政大学並びに後援会の理解とご支援のもと、種々制度が改変されて、より透明性の高い、校格アップは卒業生の力で、と期待の持てる卒業生組織になって行く予定です。改変の一つに終身会員制度がありますが従来は団体の年会費を納めていましたが今年度より個人の終身会費（3万円分割可）制度に改変されました。付属校同窓会としても協力体制をとって行く所存ですので封入のハガキをご参照いただき事情ご賢察の上終身会員にご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。なお平成26年3月大学卒業生以降の皆様は自動的に終身会員になる予定になっています。同窓会はボランティア活動ですが「母校愛」「母校への貢献」を共通理念として母校の校格向上を目指して、自薦・他薦の役員を公募しています。6月の総会までに役員か事務局に申し込みいただきますよう皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

もてる力を結集して可能性を現実のものに

法政大学高等学校
校長　飯田　亮三

早いもので、私が本校に着任してから4年が経ちました。

「自由と進歩」が法政の学風でありますが、私は、学問研究の自由、教育の自由、教育と民主主義、教師の自主研修、教育活動と組織活動、教師集団の統一と団結の重要性を、法政二高での29年間の教員生活で学びました。その後、二中高の副校長となり、2年が終了しかかったところで、2010年1月、法政中高の北海道事件が起こり、法政中高へ異動となりました。

2010年度の「安全・安心」を継続し、「信頼と共同」、「対話と討論」「人権と民主主義」をテーマとして4年間仕事をしてきました。

私のような非力な者でも、なんとかここまでやってこられたのは、生徒はもちろんのこと、教職員をはじめ、同窓生の皆様のお力添えがあったからです。心より感謝を申し上げます。

法政中高は、伝統ある、素晴らしい可能性をもった学校です。

この4年間、毎年、中学3年生全員の面接をおこなってきましたが、生徒たちはそれぞれ例外なく一人ひとりが大きな可能性をもった素晴らしい生徒たちです。また全専任教員との面接と授業参観を通じて、一人ひとりの先生方の教育に対する情熱と可能性の高さに、学校の未来を感じてきました。しかしながら、その一方で、チームワークと学校運営については大いに改善の余地があることも事実です。また、時代の変化にともなって、学校が変わらなくてはいけないこともあります。その際に重要なことは、理性的で科学的・実証的分析をともなった教師集団の問題解決能力です。「対話と討論」をもとにした教師集団の団結です。法政中高のもてる力を結集することができれば、たとえ困難な時期にあっても、持続可能な学校づくりは実現できると私は確信しています。

そのためにも、チームワークづくりのための「対話と討論」が重要であります。

今年度も引き続き、学校再生・教育再生の取り組みを継続し、チームワークのよい教育力のある職場づくり、魅力ある私学、そして持続可能で豊かな学校づくりのために、力を尽くす決意です。

法政大学は、田中優子新総長を先頭に、新体制となります。

三付属校では、二中高が新校舎建設と男女共学化の準備の最終段階を迎え、また女子高の教学改革の取り組みが待ったなしの課題になっています。

本校では、鈴木たつみに加えて、米山宏史が副校長の任にあたります。

本校に対するご支援・ご協力を、引き続きお願い申し上げる次第です。

退職教員から学校への温かいエール

実行委員長　松浦　麻紀子

10月5日(土)第16回ホームカミング・デーが参加者103名（卒業生・退職教員84名、同窓会役員11名、現役教員8名）で行われました。

第1部の式典での退職教員のお話を中心に報告します。共通しておっしゃったのは「皆さまとお会いしたくて」「良い時代に学校全体に育ててもらった」ということで、学校づくりの参考になる貴重なお話でした。まずは最年長と最年少の社会科のお二人の先生のお話を再録します。

■**知和静夫先生**：「足腰からみて今年が最後だなと思い、言い残しておきたいことがあります。1つは、お子さん、お孫さんに対して「早く、早く」は絶対に言わない方がよい。「馬鹿野郎」「のろま」こういうのが後にくっついてきますと、家庭生活が崩壊しますのでやめた方がいい。学校では、早さを求めていますが、子どもがじっくりと長い間考えて問題を解けた時に、ああ出来たと喜び、教師がよく頑張ったと言う、ここの中に教育が生まれてくると思うので、みなさん是非「早く、早く」はやめましょう。2つ目は、「きびしさ」について。管理主義にならない取り組み。私の教員生活の中で、どうしてもやることができなかった。管理主義的取り締まりは簡単にできますが、民主的管理は難しい。生徒と保護者と教師とがルールを作ってそのルールを守らない時には、全構成員で注意していくという学園を作りたいという夢を抱いていました。しかし、管理主義に陥って終わってしまい、残念。3つ目、政府をはじめ特に東京・大阪で激しい歴史の逆流がありますが、憲法9条を守り、平和な社会の中に生きる子どもたちをつくっていきたい。私が教員生活を始めた頃に、教職員の組合では「再び子どもたちを戦場に送らない」が合言葉でした。これを実現しなければならない段階にきています、同盟国と一緒に戦争をする国がひしひしと迫ってきているように感じます。ぜひ皆さん、お子さんを大切に平和の中で育てていただきたい。最後にこの学校が『自由と進歩』という法政大学の理念の上にたって、『自主・自律』の教育理念を実現されて、この井ノ頭の森の中で、大きく発展させることをお願いして挨拶とします。」

■**武部先生**：「1970年に奉職して2005年、35年間務めさせてもらった。僕が入った年は60年安保・70年大学紛争が激しく、高校に伝播した時代。私はいわゆるノンポリだったので、どのようなスタンスで事態を見守ったらよいのか、学生時代悩み、何も行動しないできたので、忸怩たるものがあった。就職にあたり法政高校のような厳しいところに飛び込んで、むしろ叩かれた方が、自分が鮮明になるのでは、という気持ちで来た。ところが、厳しいどころか自由で驚いた。教員会議で校長が小さくなって、一般教員たちが大変な発言力を持って接見している時代状況、そういう中で教員会議が永延とつづき、飲み屋に連れて行かれ、さっき論争していたグループでまた喧嘩が始まるなど、いろんな形でのワッサモッサがあった。それが繰り返される中で、いろんな面で先生同士良い所がわかり学んだ。友人にはよい職場に勤めさせてもらったと誇りを持って自慢した。先生方や法政全体に怒られながら、人間としてのあり方を僕なりに学んだ。生徒諸君からも多くを学んだ。」

第1部は独特の熱い語り口で授業のような場となりました。

2013年度は10期、15期の卒業生の方に多数ご参加いただき5割を占めました。担任をされた矢口先生曰く「10期生と共に育った。小さい学校の中でも、なんとか良くしようとする時代の中で育った。現在教職員が頑張っていることに敬意を表し、難しいことにあるかと思うが良くなることを念じて、ひそかに応援団として力になればと思っている。」と。山上先生は「卒業生に会うことが、日々の暮らしの支えになっている」と、毎月1回卒業生向けに発信されているブログ『ざぶらん通信』を紹介されました。

2014年度は11月22日(土)開催です。5期の区切りでお招きしておりますが、対象となる卒業期に関わらずお待ちしておりますので、近くなりましたらHPをご確認いただきご参加ください。

ホームカミングデー

参加された退職教員のお名前
（敬称略）

飯郷　茂（社）	上原伸一（社）
清水賢三（社）	知和静夫（社）
武部尚人（社）	松原静郎（理）
矢口五郎（社）	吉田敬三（社）
山上英男（国）	福島　明（英）

2014年度は11月22日（土）に開催いたします。

6年間、大変お世話になりました

法政大学高等学校
副校長　友松　利英子

このたび2014年3月をもって退職し、昨年2月より夫が居を構えて仕事をしている、シカゴ近郊のネイパービルという街に移り住むことになりました。

当初は2年間と言われていたので夫の単身赴任で乗り切る計画でしたが、会社の合併等の関係で期限が曖昧になってしまった時点で、私自身の渡米という話が急浮上しました。旅行や留学でない形で「外国に暮らす」というのは子どものときからの夢でしたが、これは私にとって年齢的にも最初で最後のチャンスとなるに違いないと思いました。そして、幸い昭和8年生まれを筆頭とする私たちの親が4人そろって元気でいてくれていること、1人息子が成人し、家に1人残しておける見通しが立ったこと（すでにキャンパスの近くで1年半ほど1人暮らし経験済み）…等々、現在置かれている状況を考え、迷いに迷った末、「今ならドアが開いている」と判断し、決心したのでした。

3つの公立中学校でトータル23年間勤めて東京都を退職し、縁あってこの法政大学中学高等学校に赴任したのは、2008年4月のことでした。

2010年1月の北海道事件や2011年3月の東日本大震災などいくつか大きな困難に直面しましたが、生涯の友ともなるであろう、素晴らしい同僚や生徒・保護者と巡り会うことができました。また、同窓会やプラタナス会の皆様との出会いは、公立校の地域愛とはまた異なる純粋な母校愛に触れる機会となりました。

公立校と違い異動のない私学で、この先ずっと働けると考えていましたし、特に最後の3年間は副校長という責任ある仕事を拝命していたため、今回の退職で多くの方々にご迷惑をおかけすることになるのは本当に心苦しいことです。しかし、一生のうちの非常に大きな転機ゆえ、ご容赦いただければと思います。

4月下旬に渡米し、しばらくは初めての専業主婦業に専念したいと思います。ただし自他共に「そう長くはもたないだろう」と確信しているので、落ち着いたら大学の授業をとったり、あるいは何らかの形で教育の仕事に関わったりしていけたらと思っております。

ブラスバンド会 定期演奏会

平成26年3月23日(日)、第47回法政大学中学校・高等学校ブラスバンド会の定期演奏会が武蔵野文化会館大ホールにて行われました。

三部構成のプログラム、総勢69名の部員によるパワーアップした演奏は素晴らしい演奏会となりました。ソロ演奏のパートの人達も素敵でした。

アッという間の楽しい一日でした。（広報）

【プログラム】
第Ⅰ部　オリジナルステージ
第Ⅱ部　メモリアルステージ
第Ⅲ部　エンターテイメントステージ

鈴掛祭 ～2013年スローガン NEXT 新しい1歩を踏み出そう～

文化祭実行委員長　小野　陸太
文化祭装飾委員長　野口　隼太

こんにちは。2013年度鈴掛祭実行委員長の小野です。今年も無事に第七回鈴掛祭を終えることができました。

今年の鈴掛祭はNEXTをスローガンに掲げて、新しい1歩を踏み出そうと実行委員会を中心に活動してきました。その試みの一環として、今年から新たに食品販売の増加を開始しました。当日は多くの来校者の方に二つの食品販売を利用していただき、途中で完売する大盛況でした。

来校者も例年より数多くの方がいらっしゃってくれました。法政高校のクラス企画、中央企画は本当にクオリティが高いです。その企画を沢山の方に楽しんでいただけてよかったです。

また、後夜祭の法政生の一体感には感動させられました。皆、本当に法政高校が大好きなんだと実感しました。

この伝統ある鈴掛祭を後輩たちには、また来年以降もよりよく素晴らしいものにしていってほしいです。鈴掛祭の実行委員長を務めることができて、本当に幸せに思います。

最後に、鈴掛祭に関わってくださった全ての方に感謝しています。本当にありがとうございました。

PTA会報「ほうせい」138号より抜粋

HOSEIだより

同窓会役員とクラブOBとの懇談会

平成25年11月30日（土）午後2時～
学習室（15・16）

クラブOB大いに語る!!

開会に先立ち岩村会長および相川副会長から6月に開催されたクラス委員会参加の御礼と**78周年目になった同窓会とクラブOBとのさらなる連携強化**の挨拶があり、その後左記出席者に自己紹介をお願いしました。

硬式野球部
三上様（S43年卒・20期）
山本様（S41年卒・18期）
戸塚様（H4年卒・44期）

ラグビー部
木村様（S54年卒・31期）

バスケットボール部
赤沼様（S31年卒・8期）
相澤様（S36年卒・13期）
田中様（S39年卒・16期）

山岳部
川尻様（S36年卒・13期）

ブラスバンド会
吉田様（S50年卒・27期）
斉藤様（S55年卒・32期）

《同窓会役員出席者》
岩村会長
相川副会長
大貫広報委員長
猪瀬広報副委員長
吉岡財務副委員長

自己紹介終了後、岩村会長より各クラブOBとしてクラブの現状やクラブ活性化のための要望などを各クラブOBへ自由な発言を求めました。**〈以下、紙面スペースの関係上要点を短くまとめました〉**

●硬式野球部

（三上様）◇現状、学生が約10年間監督を務めているが、少し無理があるのではないか。◇練習できる十分なグランドが無い→練習不足→指導力不足（基本練習を見れない）◇過去には先生が指導者を呼んで、良い体制ができた事があった。◇少なくとも神宮で試合を行なえるようレベルアップできる指導体制を学校側に要望したい。

（山本様）◇指導者の強化・コーチの要請・バッティングのできるグランドの確保が重要。◇少し前まではOBの意見を無視していたように感じるが、現在はOBコーチの要請もあり変わりつつあり、技術アップに繋がる環境が良くなってきた。◇12月にはスポーツトレーナーを呼びトレーニングし、次には栄養面での指導を予定している。

（戸塚様）◇セレクション体制やスポーツ推薦を設けてほしい（せめてピッチャーだけでも）◇オフシーズンの合宿等、トレーニング方法を考えてほしい。

●ラグビー部

（木村様）◇なかなか実績を上げられずにいる。1949年創部　65周年　約600名の卒業生を輩出。現役14名（15名いないと試合ができない）。1学年10名欲しいが、部員確保が永遠のテーマ。◇公式戦年3回。関東大会を目標に頑張っている。明日から新人戦。◇OBとして交流と援助を考えている。OB会活性化の為にも30～40歳代の若いOBに入ってもらいたい。◇父母会その他応援していただける方との交流。◇OB会からキーホルダーを2回プレゼントした。また、3年前からトレーナーを月1回呼んでいる。◇学校への要望として、学校からも好かれるクラブでありたいので先生方にも応援に来てほしい。◇推薦制度を設けたり、コーチ料の負担を手厚くして欲しい。◇オリンピック種目になるので、女子部員の確保や中学校の部員を増やし高校で継続させる等人集めの支援をしてほしい。

●バスケットボール部

（赤沼様）◇毎年3回戦位が限度（5回戦を勝つとようやくシード校が出てくる）◇OB会が何十年も無かったのでOB会を70歳代で立ち上げ4年目を迎える。◇交流会や要望などは現状では出来ないので、あと2・3年後には出来るようにしたい。◇OB会の活動理念を考えていく時期になった。

〈赤沼様からは後日要望事項について、会長宛に文書を頂きました。以下要約〉
◇校格向上に寄与できる強いチームづくりのため、顧問・保護者・クラブOB・プラタナス会・同窓会の5者会談を実現してほしい。◇クラブ委員をクラス委員同様に母校任命制にしキャプテンを任命することで多くの卒業生が同窓会、OB会に参画する。◇学校へは「部活動の全国大会出場を目指す環境作りに付いて」の統一見解を示してもらいたい。

●山岳部

（川尻様）◇OB会16年目109名在籍。現役6名（3年生いない。中学から3名継続）◇交流は、秋川渓谷にバーベキュー（毎年）、平成24年は先生とOB含め16名参加。高校生とは平成26年に山岳を予定。文化祭への協力、11月総会後の食事会をしている。◇援助は、テント等買えないのでOBがネットで呼びかけて贈った。部費が少ないのでOBでカバーしている。OB会費+バッジ代を集めている。（絆をより深めるためにバッジを作成した）◇高校からは部員が集まらず、中学部員を高校でも継続してもらう。◇学校への要望はなし。

●ブラスバンド会

（吉田様）◇現役約70名。顧問3名（音楽の先生は1名）◇OB会10周年。月1回の役員会と部員への指導をしている。◇ある程度のレベルには達するが、コンクールレベルには低い。勝つためにも外部指揮者を要請したい。外部指揮者を連れてくると、先生の言うことを聞かなくなると言われた事がある。◇合宿費さらに小楽器の購入は負担が大きい。

（斉藤様）◇学校がどのように考え顧問の先生がどう指導するか！◇クラブOB会は大変機能しているまた援助もできるが、先生に情熱が感じられない事もあり、外部指揮者を呼びたい。

以上、皆様ありがとうございました。

最後に岩村会長から**校格を高めるためにも、スポーツの力（スポーツ16部）と文化の力（文化部10部）が必要**でありクラブOBとともに応援していく考えを伝え閉会しました。

音楽部　全国大会で活躍！

昨年度、東京都高等学校軽音楽連盟に加盟する107校のうち、60校の153バンドがエントリー（1つのクラブから4バンドまでエントリー可）し、7月25日、26日に行われた音源審査で48バンドが入選、本校からは4バンドが準決勝に進みました。

8月2日に行われた準決勝（スタジオライブ審査）は、大変レベルの高い争いとなりましたが、21バンドが優秀賞を受賞し、本校音楽部からは「赤鯱」「siesta」「馴れ初めリリィ」の3バンドが、8月8日に狛江エコルマホールで行われた決勝大会に出場しました。

決勝大会でグランプリ、準グランプリ、奨励賞を受賞した7バンドには、高等学校軽音楽コンテスト全国大会への出場権が与えられますが、本校の「siesta」〈バンドメンバー　塩澤巧（Vo）清水浩光（Gt）尾崎亮太（Dr）久松将太（Ba）〉が、見事グランプリを、「馴れ初めリリィ」〈バンドメンバー　島田竜輔（Vo、Gt）嶋田拓未（Gt）山﨑大生（Dr）長谷川萌（Ba）〉が奨励賞を受賞し、8月23日に日本工学院八王子専門学校体育館特設ステージにて実施された全国大会に出場しました。

また、8月6日渋谷O-EASTで行われた高校生による全国規模のフェス、YHMF2013決勝で「馴れ初めリリィ」が準グランプリを受賞しました。

更に、「ゆーとぴあ」〈バンドメンバー　柳沢杏奈（Vo）神崎真由（Gt）関あゆみ（Gt）高田紗希（Ba）〉が、5月12日（日）ひたち海浜公園（水のステージ）にて開催された高校生の全国大会、TEENS ROCK IN HITACHINAKAにてオーディエンス賞を受賞。7月20日に行われたTEENS ROCK ASIA 2013に出場しました。「ゆーとぴあ」は、10月26日に全国52バンドを勝ち抜いた5バンドによって滋賀県豊郷小学校旧校舎群講堂ステージで行われた第3回とよさと軽音楽甲子園においても、NHK大津放送局長賞（銅賞）を受賞しました。

代替えをした高2の新人戦では、平成25年度東京都高等学校文化祭軽音楽部門大会～東京都高等学校対抗バンドフェスティバル（第6回）～地区大会が11月17日に行われ、「Anfff」〈バンドメンバー　中井裕（Vo）白石健太（Gt）山本脩平（Gt）小原日向子（Dr）芹澤直樹（Ba）〉が東京工学院専門学校にて行われた中央大会に出場を果たしました（加盟校108校中で56校が予選に参加し、勝ち抜いた21バンドで11月24日に実施）。

また、3月23日に行われたThe 8th Music Revolution予選大会では新3年生バンド「Cookie Monsters」〈バンドメンバー　三浦琴（Vo、Gt）八重嶋陽子（Gt）須藤智美（Dr）御手洗知佳（Ba）〉が準グランプリを受賞し、9月に実施予定のTokyo Semi Finalに出場決定しております。

今年度も、全国大会2年連続出場を目指し、部員一同頑張っていきたいと思います。

会場で応援してくださった同窓会の皆様、コーチ陣、OB、OG、保護者の皆様、関わっていただいた全ての方に感謝いたします。ありがとうございました！　今後も音楽部へのご熱い応援をよろしくお願いいたします!!（4月29日、新歓ライブを予定しております。詳細はHPをご覧下さい）

音楽部顧問　小出　伸

平成25年度 第22回 三鷹市駅伝大会

平成25年11月24日（日）、三鷹市駅伝大会が三鷹市内で開かれ、今年も高校陸上部が参加しました。（前回結果は男子チームが6位、女子が1位でした。）

今年のエントリーは200チーム、完走したのは196チーム。

朝9時、清原三鷹市長のピストルを合図に三鷹市役所をスタート。4区間12・5キロのコースでタスキをつなぎ、高校男子陸上部は一般男子の部133チーム中第4位、女子は一般女子の部26チーム中第2位の好成績を残しました。

今年も大学校友連合会品川支部に沢山の箱根駅伝の旗を用意していただき、校友連合会三鷹支部、高校同窓会、プラタナス会の応援が陸上部の選手諸君の成績にプラスになった事と思います。皆様、長い一日本当に御苦労さまでした。

（広報）

法政大学高等学校　第1回ゴルフ大会開催

過去、同窓会主催にてゴルフの開催はなく、事業部の創立としては、まだ新しく昨年6月7日に法政大学校友会のゴルフ会に毎回出席されている、5期卒業の秋山長治先輩に協力を持ちかけてホームコースの太平洋クラブ&アソシエイツ江南の素晴らしい林間コースを紹介いただき、手入れもよく大満足の開催でした。今回は事前のお誘い案内の日数がなく、主としてクラブ活動とクラス委員に参加の協力を致しましたが、参加人数が写真のごとく、集まりませんでした。別途、ゴルフ会があるとわかりましたが、TELにて参加のお願いをした関係もあり、10組40人目標と考えて企画しましたが4組となりました。小生も高血圧と糖尿病が悪化し入院となり病室から参加のご依頼電話作戦を致しましたが、目標人数まではいたりませんでしたが、病室から1日主治医の許可をもらい抜け出しきれいな空気を吸い楽しい1日でした。小生のスコアは、因みにどん尻でしたが病室から許可を得て1日楽しめたことは大満足でした、ご出席の皆様に感謝を紙面をお借りして感謝を申し上げます有難うございました。

同窓会副会長組織部、事業部担当　今西　堯

中学女子バレーボール部　都大会ベスト32

法政中学女子バレーボールが設立し、2013年度で7年目となりました。初年度入った部員は7名。次の年は3名。私も苦しかったですが、何より生徒達が一番苦しかったと思います。あの頃はルールもままならぬ状態で、せっかくたくさん練習しても試合で勝てない日々が続きました。強いチームを横目に、いつかこんな風に試合が出来るチームに法政もなれたらと思っていました。頑張っていればいつか結果はついてくるからと、生徒と自分自身に言い聞かせながら練習を惜しまなくやってきました。それを見てくれたのでしょうか、次年度入部部員が16名、その次が17名、その次が18名となりいつの間にか大所帯の活気あふれるチームとなっていました。あの頃からでは想像もつきません。立ち上げの頃の10人が頑張ってくれたお陰だと思います。

本当にありがとう。

人数も増え、やる気に満ち溢れたこのチームは練習量、練習形態もガラッと変え、試合もだんだんと勝っていきました。しかし、都大会の大きな壁はなかなか砕くことはできず、2年間はあと一歩というところで惜しくも敗れてしまいました。やはり簡単には都大会の切符を手にすることはできない、どうしたらいいのか…。日々悩みました。それでも生徒達は目を輝かせながら夢を掴むために努力している。『夢のままでは終われない…。』何か吹っ切れたような爽やかな風が吹き、覚悟を決めたのを覚えています。

辛い練習の日々に耐え、仲間同士が励ましあい、応援して下さった皆様のお陰で、2013年7月に夢の夢だった都大会の切符を手にすることが出来ました。準決勝で惜しくも敗れてしまいましたが、結果はブロック3位、都大会では約700校あるチームの中ベスト32でした。都大会に連れていってくれてありがとう。関わって下さった全ての方達に感謝しております。

顧問　松崎　彩子

ラグビー部　秋の新人戦

平成25年12月1日（日）。

ラグビー部秋の新人戦、初戦は明大中野八王子高校と対戦。会場は東西線南砂町駅から15分の所にある都立東高等学校のグラウンド。グラウンドコンディションは南砂町と言うくらい砂の多いフィールドでした。

午前10時キックオフ。砂の多い軟らかいフィールドで大健闘しましたが、惜しくも24対21で敗戦。

我が法政高校の新人はギリギリ15人。少ない人数で選手は良く頑張りました。

法政高校の応援は木村OB会長初め岩村同窓会長、父兄多数。朝早くから応援の皆様、大変御苦労さまでした。

（広報）

アリガトウの卒業式
平成26年3月1日(土)

小雨の降る中、午前10時より平成25年度卒業式が行われました。

飯田校長先生の式辞、牧野法政大学経済学部長の祝辞、PTA会長、同窓会長祝辞、卒業生代表答辞。PTAから記念品の目録贈呈も行いました。

涙で言葉に詰まる場面もあり、多くの人へアリガトウ…と感動的な卒業式になりました。

式典後、オレンジホール前でのアルバム用写真撮影にて終了しました。

入学式～新たなスタート
平成26年4月7日(月)

桜咲く快晴の中、午後1時より高等学校の入学式が行われました。本年の新入生は231名。

飯田校長先生の式辞、法政大学　田中優子総長の祝辞「これからの日本のグローバル化のお話」など。そして、担任紹介、校歌演奏と進み、新入生が退場。桜の下での集合写真撮影にて式典が終了しました。

教職員人事異動

◆**退職**（2014年3月31日）
副校長　友松 利英子（英語科）
専任教諭　伊佐敷 裕子（英語科）

◆**採用**（2014年4月1日）
専任教諭　伊賀　章子（英語科）
専任教諭　山本 紫津子（英語科）
特別教諭　北村　隆行（英語科）

◆**職位就任**（2014年4月1日）
校長再任　飯田 亮三
副校長就任　米山 宏史

2013年度 卒業式表彰者

●成績優秀者奨学金
　6－3　園田　有紀
●学年優等賞
　6－3　園田　有紀
●認定海外留学奨学金
　6－4　川合　勇紀

物故者

元一中高教員
　明石　信夫 様（高3期）
ご冥福をお祈りします

同窓生の皆様、元気ですか!!

ドンチ会　8期3組

今年の3組のクラス会は、平成25年10月22日～23日、箱根湯本温泉ホテルおかだへ現地集合。参加者は全員で13名。

高校時代の友人は本当に大切な人達です。温泉、食事、カラオケ、昔話、etc…。楽しい2日間でした。

（猪瀬　昌哉　高8期）

同窓会の皆様、クラス会そして旅行へ行ってますか？　ぜひ同窓会広報にお手紙と写真を送ってください。楽しい話を宜しくね。
（広報副委員長　猪瀬　昌哉　8期）

法政一高1981年同期会

去る3月2日、一高33期生の同期会、「法政一高1981年同期会」が同期生の新荻氏が経営する練馬「割烹甲州」において開催されました。

我々の集まりは、卒業という区切りに拘ることなく「1981年に法政一高に集うことのできた仲間」であることを一番のキーワードに「都合のいいときに、ふらっと顔を出せる。今年が無理でも、来年には足を向けられる。」という気楽で緩い、それでいて、いかにも一高らしい気風のもとに運営されています。

当日は26名の仲間が参集し、時間を忘れて旧交を温めました。初参加の顔。毎回欠かさずそこにある顔。数年振りに見ることのできた顔。さまざまな顔が同じ学び舎で同じ時間を過ごした30余年前の顔に戻っての楽しい数時間となりました。

最後は一同、肩を組んでの校歌斉唱ののち、来年2月最終週の日曜日での再会を誓って散会となりました。

（押山　憲昭　高33期）

平成25年度事業報告

〔平成25年〕

4月2日(火)	高校野球部応援観戦
4月6日(土)	法政大学中学高等学校入学式に役員出席
4月20日(土)	16日(火) 広報委員会 付属校会長打合せ会（高校・二高・女子高）
4月28日(日)	高校ラグビー部観戦
5月3日(金)	高校ラグビー部観戦
5月18日(土)	第一回役員会 財務委員会
6月1日(土)	法政大学第二高等学校同窓会役員出席
6月7日(金)	第一回同窓会ゴルフ大会開催
6月8日(土)	法政プラタナス会総会役員出席
6月15日(土)	同窓会クラス委員総会開催
6月23日(日)	チアリーディング部関東選手権大会観戦
7月13日(土)	第95回全国高等学校野球選手権西東京大会に野球部出場　役員観戦 野球部父母会に金一封贈呈
8月4日(日)	バスケットボール部OB会総会　役員出席
8月19日(月)	平成25年度全国高校サッカー選手権大会第7地区予選一回戦役員観戦　金一封贈呈
8月23日(金)	チアリーディング部2013ジャパンカップチアリーディング日本選手権大会に出場役員応援観戦　金一封贈呈
8月24日(土)	チアリーディング部準決勝進出　役員観戦
8月25日(日)	チアリーディング部決勝進出　役員観戦
9月1日(日)	東京都スケート競技選手権大会アイスホッケー競技会　アイスホッケー部出場　役員観戦　金一封贈呈
9月8日(日)	秋季東京都高等学校野球大会一次予選に野球部出場　役員応援観戦
9月14日(土)	第二回役員会
9月21日(土)～22日(日)	法政大学中学高校鈴掛祭　役員見学 平成25年度全国高校ラグビーフットボール選手権大会　東京都予選にラグビー部出場　役員観戦　金一封贈呈
9月22日(日)	第16回ホームカミングデー役員参加
10月5日(土)	

法政大学高等学校同窓会　平成24年度収支決算書

（24.4.1 ～ 25.3.31）

収入の部　（単位　円）

科目 款	項	予算額	決算額	差異	備考
繰越金		2,360,591	2,360,591	0	
会費		4,660,000	4,070,990	△589,010	
（イ）	入会金	1,582,000	1,575,000	△7,000	7,000円×225名
（ロ）	新入会員年会費	678,000	675,000	△3,000	3,000円×225名
（ハ）	年会費・寄付	2,100,000	1,565,490	△534,510	既会員振込、お祝金等
（ニ）	その他会費	300,000	255,500	△44,500	クラス委員総会、新年会、付属校懇親会等
雑収入		150,000	124,045	△25,955	預金利息、グッズ、写真、鑑　各売上
計		7,170,591	6,555,626	614,965	
経常収入		4,810,000	4,195,035		

支出の部　（単位　円）

科目 款	項	予算額	決算額	差異	備考
経常費		2,224,000	1,812,618	411,382	
（イ）	学校協力費	640,000	575,848	64,152	行事生徒部活動援助、ホームカミングデー郵便代
（ロ）	会議費	130,000	184,483	△54,483	会議諸経費、新卒クラス委員説明会
（ハ）	組織活動費	814,000	590,000	224,000	校友連合会年会費、広告費、付属校懇親会費用
（ニ）	印刷費	30,000	0	30,000	会費振込用紙印字、同窓会名入れ封筒
（ホ）	通信費	100,000	45,809	54,191	会議開催通知等郵便代
（ヘ）	人件費	300,000	300,000	0	事務局手当
（ト）	事務用品費	60,000	17,372	42,628	PC等諸事務用品、印刷機マスター代
（チ）	雑費	150,000	99,106	50,894	慶弔費、振込手数料
事業費		2,220,000	2,147,887	72,113	
（イ）	会報発行費	1,980,000	1,950,520	29,480	同窓会報発行費用、写真現像・プリント代
（ロ）	HP費用	180,000	117,882	62,118	ホームページ費用、インターネット接続料
（ハ）	総会、委員総会費	60,000	79,485	△19,485	クラス委員総会費用
積立金	名簿作成積立金	500,000	500,000	0	財務委員会　定期預金へ積立
予備費	予備費	100,000	0	100,000	
小計		5,044,000	4,460,505	583,495	
次年度繰越金			2,095,121		
合計			6,555,626		
経常支出		5,044,000	4,460,505		

法政大学高等学校同窓会　平成25年度収支予算書

（25.4.1 ～ 26.3.31）

収入の部　（単位　円）

科目 款	項	前年実績	予算額	備考
繰越金		2,360,591	2,095,121	
会費		4,070,990	4,445,000	
（イ）	入会金	1,575,000	1,631,000	7,000円×233名（前年は225名）
（ロ）	新入会員年会費	675,000	699,000	3,000円×233名
（ハ）	年会費・寄付	1,565,490	1,800,000	既会員振込、お祝金等
（ニ）	その他会費	255,500	315,000	クラス委員総会会費2,000円×30名、新年会、付属校懇親会等
雑収入		124,045	150,000	預金利息、グッズ、写真・鑑等各売上
計		6,555,626	6,690,121	
経常収入		4,195,035	4,595,000	

支出の部　（単位　円）

科目 款	項	前年実績	予算額	備考
経常費		1,812,618	2,204,000	
（イ）	学校協力費	575,848	640,000	学校行事、生徒部活動援助、ホームカミングデー郵便代
（ロ）	会議費	184,483	130,000	会議諸経費、新卒クラス委員説明会
（ハ）	組織活動費	590,000	814,000	校友連合会年会費、広告費、付属校懇親会費用
（ニ）	印刷費	0	30,000	会費振込用紙印字、同窓会名入れ封筒
（ホ）	通信費	45,809	100,000	会議開催通知郵便代
（ヘ）	人件費	300,000	300,000	事務局手当
（ト）	事務用品費	17,372	60,000	PC等諸事務用品、印刷機マスター代
（チ）	雑費	99,106	130,000	振込手数料・慶弔費等
事業費		2,147,887	1,645,000	
（イ）	会報発行費	1,950,520	1,110,000	同窓会報発行費用7000部・写真現像・プリント代
（ロ）	HP費用	117,882	500,000	新ホームページ作成費用・インターネット接続料
（ハ）	総会、委員総会費	79,485	35,000	
積立金	名簿作成積立金	500,000	500,000	財務委員会　定期預金へ積立
予備費	予備費	0	100,000	
小計		4,460,505	4,449,000	
次年度繰越金		2,095,121	2,241,121	
合計		6,555,626	6,690,121	
経常支出		4,460,505	4,449,000	

法政大学高等学校同窓会　同窓会会員　各位

監査報告書

平成24年度（24年4月1日～25年3月31日）、同窓会収支決算書の会計監査を平成25年6月10日に実施した。会計監査の結果、業務の執行及び決算書類、会計処理は適正に実施されており、収支決算書は適正であることをみとめます。

平成25年6月10日

会計監査役　山田　富蔵

会計監査役　川城　官エ門

第29回法政大学付属校同窓会役員懇親会を開催

平成26年2月15日、新横浜プリンスホテルにて、法政女子高等学校同窓会の主催で行われました。

前日のまれにみる大雪で、電車の運行中止、遅れ等があり開催が危ういのかなと思われましたが、当日は雪も止み、開催17時にはおよそ80余名の出席がありました。

大学より増田総長、徳安常務理事、校友連合会より桑野会長、各付属校校長等のご出席を賜り盛大な会となり、付属校三校の他に、第一工業高等学校同窓会、第二工業高等学校同窓会の役員の方々の出席もあり、年一回の開催ですが、オール法政付属校の絆が、年々強くなるものを感じられました。

各ご来賓の挨拶のあと、法政女子高同窓会、小倉会長の乾杯で懇親会がはじまり、法政女子高マンドリンクラブ、コル・マンドリーノの「青春の烽火」、「青い山脈」の演奏があり懇親会は大いに盛り上がりました。各校の近況報告、自己紹介等と進み、最後に、恒例となりました法政高校の塩入君のリードによる全員の校歌斉唱で幕となった次第です。来年は法政大学第一工業同窓会が幹事校です。よろしくお願い申し上げます。（相川　欣運）

*** 2013年度新卒クラス委員名（高66期）***

●1組　佐々木啓太
●2組　澤田裕里
●2組　渋谷裕貴
●1組　佐藤　瞳
●3組　神埼真由　久松将太
●4組　下条まりな　林　優樹
●5組　久保田　萌　矢口博章
●6組　大月僚太朗　吉村帆乃香

☺ 法政大学校友会からのお知らせ ☺

2014年 全国卒業生の集い 福井大会

11月21日～23日開催！

お問い合わせは… 校友会事務局
☎03-3264-1831

11月9日（土）硬式野球部OB会総会
11月24日（日）三鷹市民駅伝大会に陸上競技部出場　役員観戦　スポーツドリンク贈呈
11月30日（土）各クラブOB責任者懇談会「スポーツの活性化」
12月1日（日）東京都ラグビーフットボール選手権大会　新人戦　役員観戦
12月7日（土）法政プラタナス会忘年会　役員出席

〔平成26年〕
1月17日（金）役員新年顔合せ会
1月26日（日）校友連合会オール法政新年を祝う会　役員出席
2月11日（火）ラグビー部OB会総会　役員出席
2月15日（土）第29回法政大学付属校同窓会役員懇親会　役員出席
2月22日（土）卒業生への記念品点検
2月28日（金）第3回役員会
3月1日（土）新卒クラス委員への同窓会説明・予算会議
3月15日（土）法政大学高等学校卒業式　役員出席
3月16日（日）春季高校野球東京都予選第12ブロック大会一回戦　役員観戦
3月23日（日）硬式野球部二回戦役員観戦
3月25日（火）第47回プラスバンド会定期演奏会　役員観賞　金一封贈呈
法大体育会卒業生を送る会　役員出席
法政プラタナス会講習会お料理教室　役員参加

同窓会総会のご案内

平成26年度第21回法政大学高等学校同窓会総会を左記のとおり開催いたします。ご友人をお誘いのうえ、是非ご出席をお願いいたします。

記

期日　平成26年6月8日（日）
受付　午前10時30分より
開会　午前11時
会場　法政大学高等学校
　　多目的室A・B
会費　4、000円（お土産付）
議題　1．平成25年度事業報告
　　2．平成25年度決算報告
　　3．平成25年度監査報告
　　4．平成26年度事業計画
　　5．平成26年度予算案の件
　　6．その他（各委員会報告）

懇親会
開会　午後12時
会場　法政大学高等学校
　　オレンジホール

法政高校ブラスバンド会による演奏等予定

なお、準備の都合がありますので、ご出欠の予定を同封のハガキまたはメール、お電話にて、5月15日までに事務局にご連絡ください。

担当：総務委員長　萩原　光博

会費納入のお願い

■同窓会費（年三千円）を振り込んで下さい

同窓会の会計収入は、新卒業生の入会金と年会費、同窓生の年会費のみを頼りにしております。

支出の主なものは、年一回の同窓会報の発行と生徒部活動への援助、学校への協力費です。

財務内容が厳しくなっておりましたので、前号にかぎり、同窓会費を振り込んだ方のみに発送いたしました。申し訳ございませんでした。今号よりは、元に戻って同窓生全員に発送いたしました。

内情は同窓会費のお振込みが年々減っている傾向にあります。つきましては、この状況をご理解いただき、会費納入へのご協力をお願い申し上げます。

財務担当副会長　相川　欣運

同窓会へお礼状が届きました。

応援してます同窓会

拝啓　日増しに春めいてまいりましたが、皆様にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

先日はブラスバンド会の定期演奏会にお越しいただきありがとうございました。今年も無事に定期演奏会を成功させることができました。これも皆様のお心遣いのおかげです。心より感謝申し上げます。

また、この度は過分なお祝いを頂戴いたしまして誠にありがとうございました。いただきましたお祝いは、現役生の支援に遣わせていただく所存です。

今後とも温かくお見守りいただけたら幸いに存じます。来年もお待ちしております。

敬具

平成26年3月29日

法政大学高等学校
ブラスバンドOB・OG会
財務　小笠原みなみ

平成25年度クラス委員総会を開催しました

○日　時：平成25年6月15日（土）
　　午後2時30分～午後4時40分
○会　場：法政大学中学高等学校内　多目的室A、B
○出席者：学校関係2名、クラス委員　クラブ委員　役員
　　合計41名

○司　会：斉藤利彦副会長（総務・広報担当　高8期）

はじめに岩村元雄会長（高8期）より校友会の説明・出席者に同窓会への協力をお願いする旨等の挨拶がありました。

その後、来賓の飯田亮三校長先生（同窓会名誉会長）にご挨拶をいただきました。

審議にあたり司会者一任にて澤田安弘（組織拡充委員長　高10期）議長・吉岡郁典（財務副委員長　高32期）副議長とする議長団が選出されました。

○議題1・平成24年度事業報告
　　萩原　光博（総務委員長、高37期）
　2・平成24年度決算報告
　　泉　智雄（財務委員長、高3期）
　3・平成24年度監査報告
　　川城官工門（会計監査、高9期）
　4・平成25年度事業計画
　　岩村　元雄（会長、高8期）
　5・平成25年度予算案の件
　　泉　智雄（財務委員長、高3期）
　6・その他（各委員会報告）

以上の議題は異議無く承認されました。

議事終了　議長団退席・相川欣運副会長（財務担当　高6期）より閉会の挨拶があり、その後懇親会へと移行いたしました。

懇親会では、ご出席をいただきました各クラブ委員等からの近況報告等の歓談、そして今後も多くの同士に同窓会に協力してもらうように呼びかけをお願いいたしました。

今西堯副会長（事業・組織拡充担当　高8期）の懇親会閉会挨拶後、来年の同窓会・総会でまたお会いする事を合言葉に、塩入組織拡充副委員長（高37期）のリードで校歌斉唱し、同窓会の和を広げクラス委員総会懇親会を終了いたしました。

（総務委員長　萩原　光博）

同窓会オリジナルグッズができました!!

タオルハンカチ（刺繍入り）
700円
（税・メール便代込）

（オモテ）
（ウラ）
ペンケース 600円（税・メール便代込）

●購入ご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください。

同窓会名簿
「鑑 2011」
1冊1,000円（税込）
別途送料 500円

■編集後記■

新広報委員長になって2年目、新しい感覚で紙面を作るよう頑張って来ましたが、同窓生の皆様の記事の集まりが遅く、苦労して居ります。ぜひ皆様の協力を御願い申し上げます。広報も人材が少なく、広報の記者として活動して下さる方がいらっしゃいましたら大歓迎です。

広報委員長　大貫　光伸　高32期
広報副委員長（写真撮影）　猪瀬　昌哉　高8期